

平成23事業年度

決 算 報 告 書

自：平成23年4月 1日

至：平成24年3月31日

国立大学法人大阪大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人 大阪大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	50,456	52,395	1,939	(注1)
うち補正予算による追加	1	0	0	
施設整備費補助金	3,290	2,014	△ 1,275	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	9,988	10,478	490	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	148	181	33	
自己収入	48,530	51,204	2,674	
授業料、入学料及び検定料収入	13,174	13,227	53	
附属病院収入	31,249	33,351	2,102	(注4)
財産処分収入	-	34	34	
雑収入	4,107	4,591	484	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	20,566	25,732	5,166	(注6)
引当金取崩	-	125	125	(注7)
長期借入金収入	862	422	△ 439	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	133,840	142,553	8,713	
支 出				
業務費	93,398	94,096	698	(注8)
教育研究経費	64,204	61,457	△ 2,746	
診療経費	29,194	32,638	3,444	
施設整備費	4,300	2,618	△ 1,681	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	9,988	10,171	183	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	20,566	19,870	△ 695	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	5,588	5,575	△ 12	
計	133,840	132,331	△ 1,508	
収入－支出	-	10,222	10,222	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階で予定していなかった前年度からの繰越金を使用したことから、予算額に比して決算額が1,939百万円多額となっております。なお、決算額に含まれる前年度からの繰越金は2,843百万円であります。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった工事期間の変更があったことから、予算額に比して決算額が1,275百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、決算額に前年度からの繰越金520百万円を含めて計上していることが主たる要因となり、予算額に比して決算額が490百万円多額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、診療単価の増により診療収入が増えたため、予算額に比して決算額が2,102百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、科学研究費補助金等の競争的資金の獲得に努めたことが主たる要因となり、予算額に比して決算額が484百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、決算額に前年度からの繰越金5,388百万円を含めて計上していることが主たる要因となり、予算額に比して決算額が5,166百万円多額となっております。
- (注7) 引当金取崩については、前事業年度末の引当金を取崩したことから、決算額として125百万円の収入を得ております。
- (注8) 業務費については(注4)に示した理由により診療経費が増えたことが主たる要因となり、予算額に比して決算額が698百万円多額となっております。
- (注9) 施設整備費については、(注2)に示した理由により予算額に比して決算額が1,681百万円少額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、繰越等により受託研究費の執行額が減ったことにより、予算額に比して決算額が695百万円少額となっております。